

九条の会

2008・4・1

第105号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

より多彩でキメ細かな運動を草の根で

「議員同盟」が対抗意識むき出し

新憲法制定議員連盟（会長・中曽根康弘元首相）は、3月4日総会を開き、当面の方針として、①衆参両院の憲法審査会始動へ働きかけをさらに強める、②民主、公明両党の議員を中心に会員の増強をすすめることともに、③「九条の会」に対抗していくため地方の拠点づくりをすすめることを確認しました。「九条の会」発足いらい、九条改憲反対の世論が急速にひろがっていることに危機感を募らせたものです。

こうしたなか、全国各地では、「より多彩に、よりキメ細かに草の根へ」とさらに運動の輪を広げる努力が強められています。

目は不自由でもチエを出し合って

3月16日、「戦争と障害者の生活は両立しません。憲法を守り、平和と人権を大切に作る社会づくりを」を合言葉に「北海道視覚障害者9条の会」が結成されました。総会には道内各地から50人が参加。眼科医の永井春彦さんが「視覚障害者と憲法」と題して講演。全盲だった父親の思い出を語り、「目は不自由でも、残された能力で考え、判断すること、平和のために行動する方法

【九条の会第5回憲法セミナー】

- ◇テーマ 9条で平和をつくる
メディア報道と憲法問題
- ◇日時 6月21日（土） 13時30分
- ◇会場 岐阜市 じゅうろくプラザ
- ◇お話 井上ひさし（九条の会よびかけ人、劇作家）／明珍美紀（毎日新聞記者、新聞労連元委員長）
- ◇参加費 1000円（学生500円）
- ◇申し込み FAXか電話で「九条の会」事務局にお申し込みください（4月10日より受付）。整理券をお送りします。参加費は当日、会場で。

なお、定員（600人）を超えた場合はお断りする場合があります。

【九条の会第6回憲法セミナー】

- ◇日時 7月12日（土）13時30分
- ◇会場 宮崎市内
- ◇お話 大江健三郎（九条の会よびかけ人、作家）／暉峻淑子（埼玉大学名誉教授）／湯浅誠（NPO法人 自立生活センター「もやい」事務局長）
- ※詳細は後日発表

はたくさんあります」と訴えました。

盲導犬「ナナ号」とともに参加した〇さ

んは、中学生の時から始めたと言う指笛を披露し、感動をまきおこしました。

青年もわずかの余暇を平和活動に

杉並青年九条の会は、06年の「5・3憲法集会」に参加した青年たちが結成。メールや口づてで会員は数十人に広がりました。メンバーの一人Yさんは、「夜8時まで仕事をしている青年が、目の下にクマをつくって行動しています。カツカツの生活の中で、わずかな余暇を平和活動に使うことに生きがいを感じているんです」と語ります。月1回の夜、青年独自の9条を守る行動を設定しています。

2月1日には国分寺市の青年九条の会と協力し、元米海兵隊員アレン・ネルソンさんの講演会を270人の参加で成功させました。原水爆禁止世界大会や3・1ビキニデーの集会も代表を送るなどのなかで視野を広げ、地域に住む被爆者や戦争体験を聞く会などもはじめています。

西につづき東本願寺にも「会」

「真宗大谷派九条の会」が本山の東本願寺で2月9日結成されました。

教団は1995年に衆参両院にあたる宗議会・参議会で侵略戦争への協力を懺悔する「不戦決議」を、05年には宗議会が「日本国憲法『改正』反対」を決議しており、「会」結成のよびかけでは、「この決議をステップにして、いよいよ腹を据えて本願念仏に生きる」としています。すでに結成されている西本願寺関係者らの「念仏者九条の会」の代表が連帯のあいさつしました。

梅原猛さんからのメッセージ

「九条の会」よびかけ人の梅原猛さんが3月8日の講演会によせたメッセージは次のとおりです。

* * * * *

小田実さんを偲んで開く九条の会の講演会、残念ですが所用があって参加出来ません。私は戦後一貫して平和憲法を守れという態度をとっています。それは平和憲法、特に9条には人類の未来の理想が含まれているからです。カントの永久平和論にも通じる思想です。今、環境破壊や核戦争による人類滅亡の危機が叫ばれる時、やはり人類は戦争によって運命を決めるという業の愚かさを知り、永久平和の道を真剣に考えるべきだと思います。憲法改正論者の多くは、日本をもう一度19世紀の国家主義思想に戻そうとするものです。そうである限り、私は一生憲法改正の動きに反対を続けて行こうと思っています。

釣りや沢登りの愛好家たちも

釣りや沢登りの愛好家が、2月6日、「溪流九条の会」をたちあげました。

毛バリ釣り達人、源流のイワナを愛する釣り人、樹海保護の運動家など5氏がよびかけたもので、この日の会合には関東各地から46人が参加しました。

「私と憲法」のシンポジウムでは、宮城県・船形山のブナを守る会の代表も参加。口々に「憲法を守らなければ、生活が破壊され、釣りもできなくなる」と語りました。